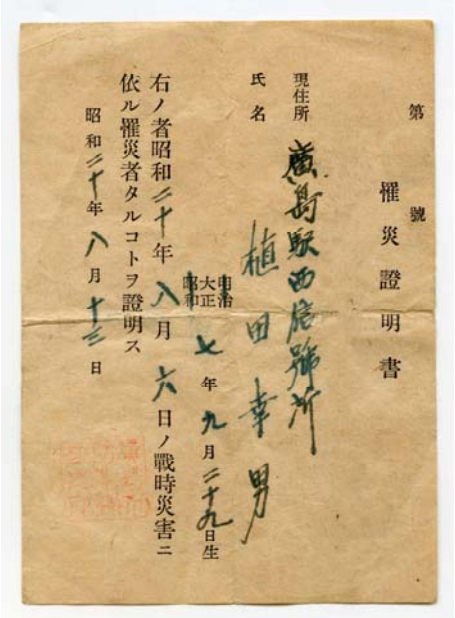
罹災証明書

寄贈／植田雅晴・怜子

植田幸男さん(26 歳)は、広島駅西信号所の 2 階で被爆。爆風で建物は一瞬で吹き飛ばされ、幸男さんは地面に叩きつけられた。幸い大きなけがはなく、数日後、線路伝いに歩いて自宅(現在の東広島市)にたどり着いた。
戦後、幸男さんは原爆のことは多くを語らなかった。


第　號
罹災證明書
現住所　廣島驛西信號所
氏名　植田幸男
明治 大正 昭和　七年九月二十九日生
右ノ者昭和二十年八月六日ノ戰時災害ニ依ル罹災者タルコトヲ證明ス
昭和二十年八月十二日